



小型搬送用無人車両(UGV)

空撮・多目的用途向け
UAV-E6106FLMP

農業用 AS5 II

ドローン(小型無人航空機)
向け「リモートID」

* 企業PR・挨拶等

EAMSはEngineering for Autonomous Mobility and Systemsの頭文字。

UAVやUGVなどの開発をとおし、「人間が行うには危険な仕事」「人間にとって極めて重い労働」「多数の人数と労力、時間を必要とするもの」をロボティクス技術に置き換えていきます。過疎化、高齢化、人口減などの解決のため、技術のための技術ではなく、社会に必要とされる「道具」としてのソーシャルロボティクス企業を目指します。

* 事業内容

- 産業用ロボット及び関連機器の開発、製造組立、販売、保守管理、各種業務請負。
- 開発(ディープラーニング、フライトコントローラー、センサー、通信システム、クラウドコンピューティングに関する技術開発など)
- 福島県内にて機体購入者向けのトレーニングも実施。

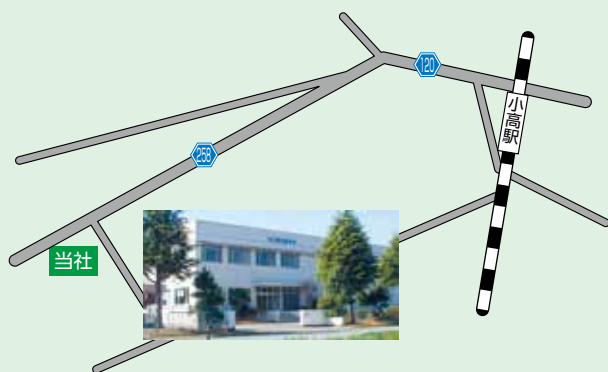
* 営業品目

- 多目的用途向ドローン「UAV-E6106FLMP」
- 農業用ドローン「AS5 II」
- ドローン活用による各種業務請負
- ドローン(小型無人航空機)向け「リモートID」

* 主要取引先

福島県、防衛省、東京大学、情報通信研究機構、日立製作所グループ、電力各社、土木測量会社、農家

* 会社概要



当社の売りはこれだ!

自社プラントを立ち上げ、新メーカーとして開発、組立、製造、販売、修理までをワンストップで提供。各種業務(調査飛行、インフラ点検など)も承ります。



* 業務実績例

- ・自社開発：2次元バーコード認識による高精度自動離発着、自動充電を兼ね揃えたドローンポートの開発
- ・自社開発：リモートIDの国内初商品化に成功、国際スポーツイベントにて全面採用
- ・NEDO：東京大学、産業技術総合研究所、日立システムズとの共同によるAIドローンの開発
- ・会津大学、TIS：屋内外をシームレスに自動走行し、非接触カードで荷物を配送できる小型無人車両を開発
- ・佐川急便、島根県美郷町、香川県土庄町：公民館等を拠点とする小型無人機ドローンによる配送実証
- ・情報通信研究機構(NICT)：ドローンマッパーによる衝突回避・群制御アルゴリズム開発実証を実施
- ・グリッドスカイウェイ(東京電力パワーグリッド、NTTデータ、日立製作所、中国電力ネットワーク)：遠隔監視による目視外飛行点検実用化に向けた実証
- ・ソフトバンク：和歌山県すさみ町にて高精度測位技術を活用したドローン物流の実用化に向けた実証を実施
- ・カワサキ機工：準天頂衛星「みちびき」を用いた自律走行草刈機の精度向上を実現
- ・ゼンリン、KDDI、佐伯海産、大分県佐伯市、大分県：農業生産者マップを活用したドローン自動集荷と即売サービス実証を実施
- ・仙台市、NTTdocomo：ドローン遠隔地制御システムによる広域津波広報訓練に参加
- ・救急・災害時ドローンプラットフォームネットワーク(熊本赤十字、千葉北総病院、東京電機大学、芝浦工業大学、トヨタ九州、鴻池運輸、トッパン・フォームズ)：高品質医療物流サービスの実現に向けた実証試験

- 所在地 〒979-2162
福島県南相馬市小高区飯崎字南原65-1
URL: <https://eams-robo.co.jp/>
- 代表者 代表取締役社長 曾谷 英司
- 創業年 2016年(平成28年)3月28日
- 資本金 47,500千円
- 従業員数 23名
- 問合せ先 TEL.049-293-4567
FAX.050-3450-6871
E-Mail: info@eams-robo.co.jp